



外出レク

2月16日(水)

美味しく、安いと評判の店、“倍”に昼食に出かける日です。外は、あいにくの雨です。参加者5名。玄関には、もう11時ごろより待っている方もおられます。午前11時30分、送迎バスがきました。車に1名、2名…5名乗り込んだところで発車！バスは、一路草津へ。食べ物談議で、車中はにぎやかです。到着、玄関でお店の方が、むかえにこちら席に案内していただく。やがて、お弁当が一人ひとりに配られ、ビールで乾杯。おしゃべりもはずむ。フナ寿司のこと、次どこがいいか、趣味の話とおなかも満足、口も満足、あっというまに2時間が過ぎてしまいました。帰りは、別の婦人会の方との乗り合いバスで、また話がはずむ。「若いですね、とても90過ぎには見えませんね」と感心されたり、人生の先輩としての、助言を一言…わがケアハウス住民は、どこへいってもたくましく、明るい方ばかりです。

ご入居者様よい



北村 美代子 様

平成8年にケアハウスに入居してから今まで、色々な事がありました。友人である齊藤さん、笹俣さんと3人で畑作りをした事も思い出の一つです。焼却炉裏にある二畳分程の赤土を耕して、畑作りを始めからは、毎年夏野菜の苗を買い、それを収穫するのを本当に楽しみにしていました。また、滋賀県の各地に日帰り旅行へ行くのも楽しみの一つです。

思い出は数多くありますが、私の生涯において最も幸せだった日は平成10年9月6日です。その日、私は栗東教会で長沢牧師から洗礼を受けたのです。神様、イエス様にこの幸せを感謝いたします。

DAY デイ・サービス (いこい) SERVICE

①ピスガこうせいの坂を下り、小さな橋を渡った所の団地の道路を横切った路地沿いに「いこいハウス」があります。いこいハウスは一軒家の庭付きの平家建ての古い民家です。毎日4名～6名のご利用者が来られています。庭には季節を彩る草花があり、畑と一緒に野菜を育てています。昼食時には季節の野菜が時々食卓に並びます。ご利用者と職員が共に料理をすることもよくあります。「いこいハウスは第2の我が家やな」とおっしゃられる言葉は、私たちの喜びでありエールです。



②いこいハウスは午後からよく外に出かけます。今年の1月～3月にかけて数回湖南市内のファミリーレストラン「ココス」に出かけました。午後の一時、お茶を飲みケーキを食べながらワイワイと賑やかに楽しい時を過ごしました。日常生活の中でのこのようなささやかな一時が私たちはとても楽しく思えることがよくあります。私たちのデイサービスはご利用者と共に過ごすということを大切にしていきたいと思えます。



入居者様・利用者様 作品コーナー

俳句

ケアハウス 早寝早起き
気兼ねなし 守山ぼたろ
七十歳 母の年より
長く生き 紙風船
物忘れ 今日もうくつ 阿呆どり
忘れたの 居酒屋で飲んで唄って
夜が更ける 人の名が 記憶の外に
投げ出され 山姥

短歌

春雨の一人一人に
かさひらき 見守る 姿 美しき
桜 あてやかに 風 掃くつる
花に酔い 千年の歳月 紅しだれ
さておいて たつこ

行事報告

2005年
1月～4月まで

1月1日 新年の記念撮影と昼食会	2月16日 外出レク	3月16日 落語会
18日 新年会(落語・舞踊)	24日 ピアノ演奏会	4月13日 外出レク(花見)

グループホーム

一泊旅行

グループホーム開所して初の一泊旅行が実現しました。行き先は、近江八幡市厚生年金休暇センター。2月23・24日の1班、2月26・27日の2班に分かれて、大勢のご家族やボランティアの方々にも参加していただき、楽しいひとときを過ごすことができました。普段はお風呂が苦手なNさん。でも、大浴場できれいさっぱり、上機嫌。その後のカラオケにも熱が入っておられました。

あいにくの雪と寒さに見舞われた2班でしたが、2日目、朝食会場からの雪景色の美しかったこと。Kさんも大喜びで、何度も窓際へ足を運んでおられました。皆さんの笑顔で大成功は一目瞭然。ぜひ、2回目も行きましょうね。



